

山田みやこの活動報告

令和5年8月23日(水)

教育と福祉をつなぐ学校の役割～特別支援学校寄宿舎から考える シンポジウムに参加

主催 那須特別支援学校寄宿舎の存続を求める会

第一部

- 寄宿舎入舎生の保護者から、入舎体験の報告
- 那須地区の障害児童福祉サービスの現状をあいのかわ福祉会の主任相談支援専門員さんから報告。
短期入所、グループホーム、地域生活支援事業、放課後等デイサービス等のメニューはあるが、
寄宿舎の代わりになるものではない。
支援員の不足、人材不足、定員がいっぱいで利用が出来ない等、福祉施設の現状の報告があった。
- 全日本教職員組合障害児教育部事務局寄宿舎担当者 矢口直さんから「特別支援学校寄宿舎全国の状況と課題について」報告
- 国立大学法人北海道教育大学釧路校教授 小野川文子さんより
特別支援学校寄宿舎の役割を考える。通学困難な実態と卒業後の自立に向けての講演

第二部

- 那須特別支援学校寄宿舎問題について県議会の対応報告
民主市民クラブ 山田・土屋
共産党 野村

※今年度、特別支援教育の検討会が持たれるが、教育的入舎の異議のある寄宿舎閉舎はなんとしても撤回する強い意思で取り組む。保護者と児童生徒の思いを実現していきたい。
民主市民クラブからは、6名全員参加。